

# 三中だより

令和5年2月10日(金)

大田区立大森第三中学校

校長 笛木 啓介

令和4年度第12号 大田区中央4-12-8

2月4日・4日に学芸発表会「展示の部」を行いました。当日は、これまでに生徒たちが取り組んできた学習における成果の作品が、校内所狭しと展示されました。美術の授業で作成してきた立体作品や絵画やステンドグラスなどの平面作品、家庭科で取り組んだエコバックやポーチ、実際に出かけた修学旅行や移動教室などのまとめとなる班新聞や体験学習の作品、部活動で取り組んできた作品やジオラマなど、見る人の目を楽しませ、感動させることができたのではないのでしょうか。当日はここに紹介できませんでしたが、さらに多くの教科や活動の成果が展示・発表されました。さらに、当日はPTAや近隣小学校の作品も彩りを添え、本校生徒にとどまらず、保護者や地域との連携を図る機会とすることもできました。多くの保護者のみなさまには、ご参観いただき生徒たちに激励のことばをかけていただき、ありがとうございました。

さて、生徒たちは互いの作品を見合うことで、さまざまな感想をもち、感動を得ました。創意工夫された作品からは「すごいなあ」という感動をえて、次に「やってみたいなあ」と素直に感じるのではないのでしょうか。そうした思いは、モノを作っていくときの原動力になるものです。それによって、よりよいものを作り出してきたことは、身の回りの工業製品の進化を見てもわかることです。便利さを追求するための進化とともに、「もっとすごいものを作ってみよう」という本能的な欲求が進化を推し進めていると感じます。

ところで、「ものづくり」と「モノづくり」は、どちらも同じ意味なのでしょうか。調べてみると、実は意味合いが区別されているようです。ひらがなで書かれる「ものづくり」は「もの(物)をつくる、形のある製品をつくる」ことです。そして、「モノづくり」とは、製品つまり生産物に対し新しい開発方法を考えること、よりよい価値を生み出すことまでを範疇としています。新たなものを開発して付加価値をつけてサービスを提供していく産業も広義な「モノづくり」と考えられます。「ものづくり」と「モノづくり」は、より多くの人の便利のために、社会のためにと、みんなで力を合わせて試行錯誤してモノを作っていくということでしょう。

「ものづくり」によってよいものを作るためには、技術が必要です。作っているうちに作り手の技量があがる、極めるなど、能力にあたる部分が技能です。また、作るにあたり使い手のニーズへの考え方や判断が必要です。それが知識です。技能や知識は、よりよいものづくりに欠かせない要素です。これらは、学校でいえば、技術や理科、数学や美術で得た技能や知識です。こうした教科で得たものを活用し、ものづくりを通して課題解決し、思考力を育んでいこうとする教育理念をSTEAM教育といいます。大田区では、「ものづくりのまち」であるという特色を生かし、ものづくり教育を推進しています。「ものづくり」という活動を通して、日ごろの学習で得た知識を教科横断的に活用して、学びを体得していくこと、そうした体験的な学び、知識を使うという観点をもち、本校でも教育活動を進めてまいります。

## スクールカウンセラー出勤予定日

藤田 啓子	2/7(火)、2/14(火)、2/21(火)
鳥海 真里	2/8(水)、2/15(水)、2/22(水)
田中 典子	2/3(金)、2/10(金)、2/17(金)

※大森三中 相談室直通電話  
(3773) 7831

## 2月の行事予定

28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
金	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	
学年末考査(社・美・技)	学年末考査(英・理・体)			学年末考査(数・国・音)	天皇誕生日 新入生標準服採寸10~13		都立一般二次・前期入試				食物アレルギー調査(1・2)	がん教育講習(2)大田の教育研究発表会	避難訓練(火災) 職員会議		中央委員会 16:00~		建国記念の日	漢字検定 16:00~	社会科見学(2)社会科見学(1)		専門委員会	安全指導		土曜学校公開日・新入生保護者説明会	学芸発表会展示の部 クラス見学	学芸発表会展示の部	学校保健委員会	区教研

## 「学芸発表会展示の部」をふり返って

2月3日(金)と4日(土)に、学芸発表会展示の部を行いました。学年ごとに展示を見学し、多くの作品から学びあうことができ、これまでの学習を振り返り、今後に活かしていく機会とすることができました。

### 1年

どの作品も本当に上手で驚きました。それぞれの学年で、びっくりするほど上手な人もいました。そうした中で、3年生は全員が上手で、修学旅行の体験学習の作品は売り物みたいだし、絵本も全部読んでみたいと思うほど、表現豊かで楽しかったです。自分の中で上手くできたと思う作品も、他のクラスや他の学年と比べてみると、全然下手に見えたので、自分自身ももう少し上手くかけようと思いました。印象に残った作品はクリップスタンドやステンドグラス、絵本や修学旅行個人まとめなどたくさんありました。

### 1年

今回、自分自身の作品が割に良い出来で、作っていても楽しかったうえに、他の人の作品に触れる機会がもらえてとてもうれしかったです。それに3年生の先輩の作品も見ることができ、この先の自分の作品づくりに生かそうと思いました。今回、このようなたまにしかできない体験をすることができて、本当に良かったです。また、次も学芸発表会で色々なことを学びたいです。



### 2年

どの学年の作品も、個性にあふれるものばかりで、見ているのが楽しかったです。とくに、美術の作品は型にはまらないのびのびとしたものが多く、自由に作品づくりに取り組む姿が想像できました。家庭科の作品は、どれも形やデザインが工夫されていてすごいと思いました。使い道を考

えながら作ったということがよく伝わってきました。新聞の作品やレポートは分かりやすくまとめられているものが多く、読んでいるのが楽しかったです。レイアウトや色の使い方を、次にいかしたいと思いました。

### 2年

各学年のよさ、各教科の作品への想いというものが、とてもよく伝わってくるようでした。作品がたくさんあって、見ていて楽しいことが多かったです。特に3年生の作品からは、躍動感ある動物の作品が、どれもすばらしくて、自分も取り組んでみたいと思いました。来年は自分ももっと良い作品を作れるように頑張りたいと思いました。



### 3年

全体を見渡して2年生の作品の完成度が高かったです。美術作品や英語作品の丁寧さがすごく印象に残りました。イラストや形がすごくきれいで、正直、もっとじっくり見ていられました。3年生も1年生も良い作品がたくさんあって見ていて楽しかったです。色紙や体験学習の華やかで落ち着いた感じの2階ホール、カラフルで引きこまれる1階廊下、三中のよさがつまった食堂、どれも楽しかったです。受験の合間、楽しませてもらえました。

### 3年

いままでよりも、展示する作品が多いように感じて、つくるのが大変でしたが、すべて納得のいく作品をつくることができたと思うので良かったです。展示の見学では、他の人の作品を見て表現の仕方や技法など、新しい発見があって楽しかったです。中学校では、もう作品を作ることがなくなるので残念ですが、学んだ技法などを生かして、高校や将来に役立てられるようにしたいです。